

囲いやま森の会 活動記録（第417回）

壱岐貞俊

日 時：2020.01.14（火） 10:00～13:00

天気：晴

参加者：壱岐/奥村/野口/野口 y /福元/三嶋/森岡/森山/山口

計9名

19日(日)に「子どもっと まつど」のイベント受入れを控えており、臨時作業日とし、令和2年の作業始めとした。風がなく穏やかな陽気で 小鳥が飛び交う森の中は明るい春の訪れを感じた。作業後は野口 y さんのコーヒー、森山さん手作りコンニャクを美味なミソで賞味した。

(1) 打合せ等

- ・子どもっと まつどの「冬の森であそぼう！」は1月19日(日)10時～開始予定。集合9時。
- ・三菱UFJ環境財団の助成金の手続きは2月初めに関連書類が送付され、初年度の支出計画を早期に検討を進め、計画策定を行う。
- ・ミーティングテーブルは3×6板の入手を予定、入口の掲示板と南西側の表示板を改修予定。
- ・次回の作業は1月21日（火）、高木さんの助力をお願いして 作業広場地区の折損コナラ（架かり木の危険な状態）を処置する予定。
- ・今年も例年通り、怪我無く楽しく「囲いやまの森」整備に努めることを皆で確認した。

(2) 作業等

- ・「子どもっとまつど」の藪漕ぎルート整備、木登り用の構築物手直しと縄梯子設置。
- ・「遊びの広場」の台風被害木の枝落としと片付け。
（子どもたちの木こり体験、2月1日予定の17期生の受入れ時にも利用できるか？）
- ・作業広場西側の倒木ハリエンジュの遊具化。
- ・西縁看板の土台設置に着手。

(3) 自然観察等

- ・ヤマガラが飛び交い コゲラのドラミング



木登り台整備&縄梯子設置



広場で折損したコナラの枝払いと片付け



南西側の看板用土台 コンクリート柱に仮止

囲いやま森の会 活動記録（第418回）

壱岐貞俊

日 時：2020.01.19（日） 9:00～13:00 天気：快晴

参加者：赤石/壱岐/奥村/野口/福元/三嶋/森岡/山口 計8名

ぽかぽか陽気の中で「子どもっと まつど」の「森であそぼう」のイベントを実施。

遊びの項目：

- (1) 縄梯子7段の木登り (2) 笹藪を主体にした森のほぼ半周に及ぶ藪漕ぎ
- (3) シラカシ等の小径木伐倒を楽しむ木こり体験の他
- (4) スラックライン・ハンモックそれに台風で倒れたハリエンジュを利用した天然木渡り等を用意し迎え入れた。

子ども達はどの種目でもはしゃぎまわっていたので大いに満足してくれたと自認している。

我々も子どもの楽しそうな反応に気を良くし子ども以上に楽しめたようでした。

子ども達へは奥村さん手製の「押し花の絵葉書」付でした。

連絡事項：

倉庫前の打合せテーブル（作業台材料を入手）の設置加工を予定

1月23日(木)10時から、都合の付く方参加下さい。



囲いやま森の会 活動記録（第 419 回）

壺岐貞俊

日 時：2020.01.21（火） 10:00～17:00 天気：晴

参加者：赤石/壺岐/奥村/西澤/野口/三嶋/森岡/山口 計 8 名

会員外 高木さん

日曜日は家族連れ子どもたちが賑やかに森で楽しく遊んで、「子どもっとまつど」の賑わいでした。今日は作業日で 台風 19 号による危険木の除去対策は前回の作業で失敗、捲土重来を期して遊びの広場近傍のコナラ架かり木に取組んだ。高木さんには技術指導は勿論、750 kg クラスのチルホール持ち込みまでお願いした。

(1) 打合せ等

- ・コナラの架かり木対策。適宜、別作業中の参加者にも状況説明する。

(2) 作業等

- ・コナラ架かり木の除去作業
- ・植生観察エリアの片付け整備



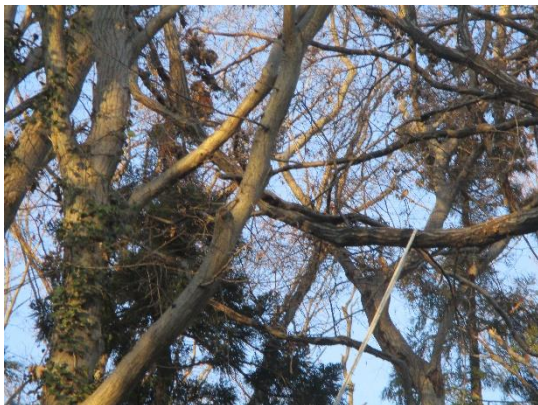
初期状態



裂けた根元部の切込



枝引き回し時の根元の様子



牽引中の枝は根元で折損。（写真は牽引中のもの）但し、架かり木本体は依然残存

結局本日は

- ・架かり木の根元を一部切断（かかった枝を回転させて引きちぎれる程度をねらう）
- ・根元は回転による移動が認められるが切断には至らず
- ・架かり木上部の枝にロープを掛け架かり木全体に回転力を与えるように牽引した結果
結局上部の主要枝 1 本を切断し時間切れになった。この続きは 26 日 9 時からの予定。

囲いやま森の会 活動記録（第 420 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.1.26（日） 10 時～14 時

天気：曇

参加者：壱岐/野口/山口 計 3 名

会員外：高木

コナラ架かり木対応も 3 度目の正直。朝方の小雨模様収束を見計らい精鋭のメンバー4 名が集合し、現状確認からスタートした。その結果、イヌシデへの架かり方が一点ではなく別の枝もしっかり架かっていること および コナラ枝元の切込はかなりの深さであることを確認した。

その結果、

- ・枝元をも少し切込んだ上で横引きする。
- ・切込作業者の安全確保の観点から、コナラ枝元のつり上げ措置を施す。

11 時過ぎにチルホールでの牽引開始し、少し荷重がかかったと思ったら枝元が外れ、枝中間地点の架かり箇所も解放され枝全体が枝の傾きなりの横移動と落下が合わさったような動きを示し見事に落下した。落下した枝の架かり等後処理をすませ、ソーチェーン新品時の注意、ロープワーク上の見落とし等反省し難題解決の余韻に浸った。



枝元追加切込(枝元 50φ 地上 3m 地点)



根元つり上げ措置とチルホール用措置



みごと落下の様子



後処理の様子

架かり木の危険な状況で、知恵を出してケガがなく 処理が出来てよかったですネ

囲いやま森の会 活動記録（第 421 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.02.01（土） 9:30～13:00 天気：快晴

参加者：赤石/壱岐/奥村/西澤/野口/野口 y/福元/三嶋/森岡/森山/山口 計 11 名

会員外：一起の会 高木さん、17 期生 11 名

1) 里やま新グループ誕生

やや気温は低目であったが日差しがあり 好天に恵まれ 17 期生「いいなの会」有志 11 名の来訪、森を案内して南広場のステージに集合。台風で引き裂かれた大枝の片付けをノコギリと剪定ハサミを使っの作業を体験、新規にフィールドを決めるにあたっての意見交換等 約 60 分の短時間で行った。「金ヶ作中野の森」も見学体験して戻ってからのコーヒータイムを共にした。囲いやまと樹護の会で3時間の「森の訪問・見学」は多くの体験と意見交換が出来てよかったネ との印象でした。

ハリエンジュ伐倒などにも参加したいとの意見が多くあり、今後は伐倒講座を開催して仲間づきあいができると喜んでいる。(壱岐)

2) 作業

南西エリアに表示板「囲いやまの森」を設置

(3) 今後の予定

- ・倉庫前の作業台設置作業：2 月 5 日（水）13：30 に予定
- ・次回活動日 2 月 18 日（火）：里やま応援団向けハリエンジュ伐倒講習を予定
- ・活動日 3 月 7 日（土）の作業：本日準備したコナラ楳木ホダギ へのシイタケ植菌を予定



コーヒータイムで懇談 南西エリアに表示板を設置

「いいなの会」の皆さんの作業体験



太いコナラが裂け
チェーンソー作業

架り木を倒した
皆で片付け作業



囲いやま森の会 活動記録（第 422 回）

壱岐貞俊

作業日：2020.2.5（水） 13:30～16:30 天気：快晴

参加者：壱岐/野口/福元/三嶋/森岡/山口 計6名

作業台板を入手したものの、雨降りで作業中止や17期「いいなの会」受入れなどで作業台上に積んだまま日を経っていました。作業の皆さんの都合を調整し、作業台取り換えに取組んだ。

上板は杉 厚み×幅×長さ＝8×45×210cm、今までより一回り大きく、がっちりしたテーブルに仕上げ、基礎の設計図は野口さん、制作方法を皆で協議をして製作作業開始。

＊仕上がりでは テーブルの高さが今までより少し低いため、丸太製イスを低くした方が良さそう。

＊次回2月18日（火）は、ハリエンジュ伐倒講座を開催予定で、17期生が10名参加予定

その他 里やま応援団の皆さんも参加・見学・お手伝いをされます。

手順

1. 脚は台風被害木のハリエンジュから切り出し 高さ 60cm×4個
2. 4脚の組み立てと位置決め、脚の上に取付ける枳板はステージの板を使用
土台作業とチェーンソー加工、全体に木材保護の塗装実施
3. 上板2枚の仮置き 本日はここまで、結構時間を要した…お疲れ様でした。
残作業は上板2枚の合せ面加工（サンダー仕上げと塗装）、日程は別途計画する。

その他 近所の方から農具を譲渡され、ネコで受取り。



囲いやま森の会 活動記録（第 423 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.02.12（水） 9:30～12:00

参加者：壱岐/野口

天気：晴

寒さが一休みしたタイミングを狙い、5日に続き作業台。シイタケ植菌予定：3月17日（火）
手順は下記の通り

1. 台板2枚の合せ面をジグソーにより切断
2. 合せ面のジグソーによるトリミング（まずまずの合せ面は得られた）
3. 防腐塗装

これで台板は完了。腰掛は台板高さに合わせ新作予定。取敢えずは現用のを使用する。



合わせ面作り



台板上架し 塗装完了後



杉板：山良材木店からの無償提供いただきました。
2100L×450W×80t 2枚

囲いやま森の会 活動記録（第424回）

壱岐貞俊

日 時：2020.02.18（火） 9:30～13:30

天気：晴

参加者：赤石/壱岐/奥村/西岡/西澤/野口/野口 y/福元/三嶋/森岡/山口/西田 計12名
会員外：1期:高木/中村/佐竹 3期:三原 5期:三角 7期:藤田 15期:石崎/中村/遊佐
17期:岸本/山本/土方/福本/関根/大石/渕上/向/黛/羽根 秋山:松田 計20名

ハリエンジュ伐倒講習会

里やま応援団の皆さんに呼びかけ、ここ数年実施している恒例の「ハリエンジュ伐倒講習会」を開催した。伐倒のポイントと反省を含め 下記する。

1. 昨年の反省を生かし参加者に工程に沿って逐一ポイントの解説とその状況確認をして貰い、特に安全確保の観点についてはより深い理解を期した。
2. 特に、チェーンソーによる受け口は、その向きの重要性の理解と修正にかなりの時間を費やした。チェーンソーを担当した三原さんは、今日の経験を非常に有難がっていた。
3. 追い口は順調に切進んだが、折からの順風に吹かれ、幹全体に揺れが見られたので、早めにチルホールで引くことにした。（臨機応変の策）

この時、幹回りの観察者が追い口に注視していたが、枝落下の危険にも心配り要。

4. 結果は狙い通り狭いスリットの空間を幹及び枝が通過し見事着地した。
5. 伐倒木の処理は、幹の下敷きになった牽引ロープの回収を含め皆さんが粘り強く頑張ってくれた。予定をオーバーしたが13時頃作業を終了。

樹高:22.8m 胸高直径:50 cm

連絡事項

1. 三菱UFJ環境財団からの「自然ふれあい楽習」の案内を配布 欠席者へは別途後日配布
2. スポーツ保険の申込み・継続：赤石・岩井・奥村・西岡・西澤・野口・野口 y
本日乗り遅れた方は別途ご連絡下さい。
3. 三菱UFJ環境財団とは3月に「覚書」締結予定。



囲いやま森の会 活動記録（第 425 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.02.27（木） 9:30～12:30 天気：晴

参加者：壱岐/野口

計 2 名

先日の伐倒講習で得られたハリエンジュ材を早速用いて、作業用腰掛作りに頑張った。

手順：

1. 腰掛底盤：杉倒木を玉切り→長手方向に2分割→杉皮剥ぎ
2. 腰掛基礎：ハリエンジュ伐倒木から切り出し
3. 腰掛基礎加工：底盤形状に合わせ掘り込み
4. 基礎台に底盤をはめ込み完成

今日は長手2辺の底盤と基礎(8体)の伐り出し完のところで

降雨中止。



腰掛底盤(長手2個)



同左皮剥ぎ



試作腰掛と腰掛基礎の伐り出し品

囲いやま森の会 活動記録（第 426 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.02.29（土） 10:00～15:30

天気：晴

参加者：壱岐/野口/山口

計 3 名

（途中、野口 y さんと姪御さんの散歩がてらの励まし有り）

27 日に続き、作業台の腰掛作りに精を出した。このシリーズは壱岐のチェーンソー訓練を兼ねて。今日の作業内容は下記の通り。

1. 腰掛底盤：台風で倒れた杉から約 1.5m の円材伐りだし。都合 3 本。
2. 同上 3 本の各スギ材を長手方向 2 分割。
3. 同上座面のカンナかけ。
4. 腰掛基礎台 (40 cm L) を 4 個、台風被害木のハリエンジュから伐り出し。
5. 作業台短辺の 1 つについて基礎台を溝堀加工し腰掛底盤をフィットさせ 1 個完成。

作業台の短辺に各 1 個、長辺には各 2 個の腰掛を計画したが、結構面倒なので、当面腰掛は今日の 1 個とし、その他は腰掛基礎台をそのまま腰掛として運用してはどうかと考えだした。

チェーンソーの扱いについて

- ・円材の長手方向 2 分割は要領はわかるが結果は合格点に至らず。
- ・ソーチェーンの目立ては刃の先端が面状になっており不合格。
- ・玉切り対象の直径がチェーンソー長さを超える場合の訓練をいやと言う程経験した。



完成した最初の腰掛とその他座面用杉材

倉庫の大掃除も実施



←チェーンソー目立て評価と修正の様子
（作業台としては立派に出来上がり）

囲いやま森の会 活動記録（第 427 回）

壺岐貞俊

日 時：2020.03.07（土） 10～13 時 天気：曇時々小雨

参加者：赤石/壺岐/西岡/西澤/野口/野口 y/福元/三嶋/森山/山口

計 10 名

小雨に時折り見舞われたものの小雨で作業に問題なく、春恒例のキノコ植菌を楽しんだ。昨年の台風でコナラの被害が大きかったが、「いいなの会」の作業体験で処理したコナラの櫓木を使用した。凡そ台風被害の後片付けも見通しが立った感じもあり、森の生气あふれる変化を楽しめそうな雰囲気である。

(1) 打合せ等

- ・里やま応援団の組織整備について概要を伝えた。植菌作業中に雑談の予定が当て外れであった。
- ・スポーツ保険は昨年との変更は 馬場さんが止め 奥村/福元/森岡さんの新規加入を加えて申請。
- ・定例の総会は4月何日に？ どの作業日にするかは 次回決定。囲いやまの新しく広いテーブルで食事持込みの提案があり、天気が良ければできますね。
- ・近隣の農家の方から農器具と倉庫 900×1800 を併せて提供の話あり、倉庫の運搬方法を検討して 次回に引取りを予定。
- ・OFのチラシを配布。今年は5月の開催予定で第3火を含め3日公開の予定、チラシ第2版・森版チラシ・ガイドブックの枚数は昨年並みでOK。
- ・当面、作業台・ステージ改造の為、毎週火曜日を作業日、併せて森の変化も楽しむことにした。尚、3月10日（火）は9時30分から作業開始予定。

(2) 作業等

- ・なめことシイタケ(各 400 駒)の植菌。櫓木は台風被害木の17期生による処理体験時の産物 櫓木数でなめこ 18 本、シイタケ 17 本。当面は3段重ねで養生。

(3) 自然観察等

- ・シュンラン・ウグイスカグラの開花、ミズキ・クロモジの冬芽等を観察

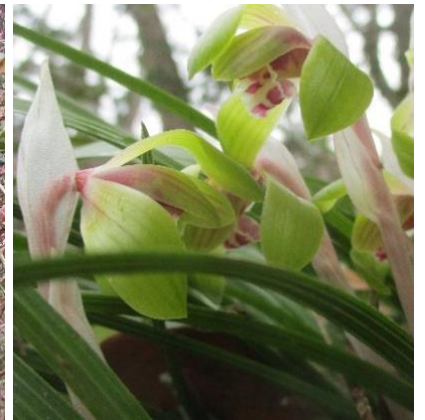




今日の植菌作業は女性群が活躍！



なめこ18本の榎木 段積みの仮伏せ



満開のウグイスカグラ みごとなシュンラン

囲いやま森の会 活動記録（第 428 回）

壺岐貞俊

日 時：2020. 03. 11（水） 9:30～12:30

天気：晴

参加者：壺岐/野口/三嶋

計 3 名

育苗圃：小高所長 他 1 名

近所の農園廃業で出た倉庫の運搬を、育苗圃の軽トラを借りて 小高所長の助勢を得て「囲いやま」北側の入口に運び込んだ。

南広場のステージ付近にコンパネなど資材を保管するのによい倉庫です。

倉庫寸法：w1800× d850× h2000

作業台の腰掛作りはチェーンソー作業で3 辺まで進めた。



正門内搬入

仮置き（左手白いのはドア）

3 辺の腰掛ほぼ完了



囲いやま森の会 活動記録（第 429 回）

壱岐貞俊

日 時：2020.03.17(土) 10:00～13:30

天気：晴

参加者：赤石/壱岐/西岡/西澤/野口/野口 y/福元/三嶋/森岡/森山/山口 計 11 名

今年度最後の定例活動日、新型コロナウイルス騒ぎをよそに たくさんの仲間が集って作業。森が日頃の憂さ晴らし 憩いの場になっていることは、皆さんの顔色からも伺える様である。

(1) 打合せ等

- ・三菱UFJ 環境財団との「里山保全活動に関する覚書」が 3 月 13 日に押印され スタート。
- ・次回作業日(4 月 4 日) 財団の大橋さんが来森、スタートの打合せ予定。
- ・「松戸みどりと花の基金」助成金の辞退を予定 (3 年間)。
- ・総会は皆さんの都合を確認し 5 月 2 日を予定。自然観察の報告サポート要員を依頼、三菱UFJ 環境財団の意向を受けた「環境教育推進」に係る取組などの提案をお願いします。
- ・三菱UFJ 環境財団助成金の 3 ヶ年予算案を纏め次第、皆さんに諮る予定、意見ください

(2) 作業等

- ・先日向い側の農園から入口広場に搬入した倉庫を皆で苦勞をしてステージ横に運搬・設置した。
- ・広場腰掛の基礎盤追加、腰掛台間の調整。
- ・西縁案内板基礎材の伐り出し。案内板設置位置検討。

(3) 自然観察 コブシが開花





クロモジの新芽と花ー1



クロモジの新芽と花ー2



アオキの新芽 雄花が一つ